

下水道事業に対する財政支援の充実

【担当省庁】国土交通省

大和郡山市における取組

(現状・課題)

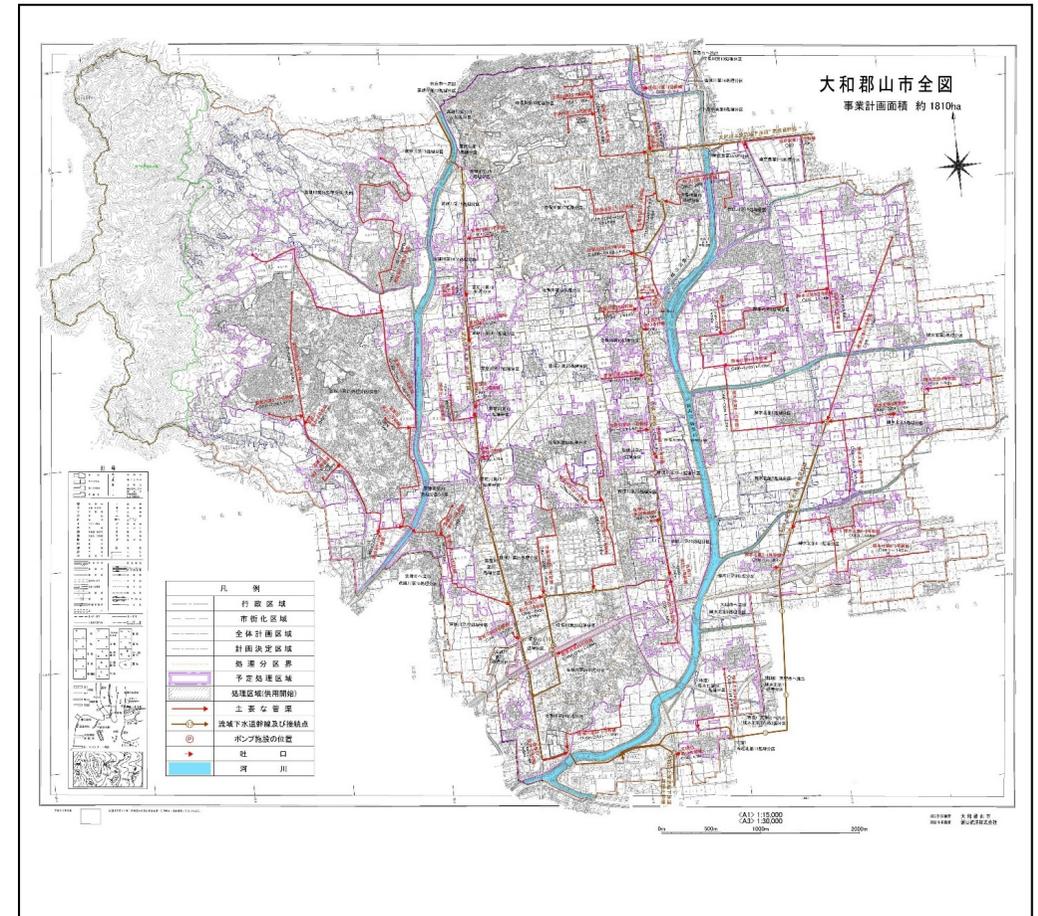
大和郡山市は、昭和46年度からと国内でも早い時期より、事業認可を受けて今日まで、重要施策として下水道事業の計画整備を行ってきました。

大和郡山市の人口82,989人(住民基本台帳)に対して現在排水区域内人口は、80,244人であり、普及率は96.7%(令和5年度)になっております。

下水道整備した住宅密集地域から、現在はその他の周辺地域への整備を進めておりますが、下水道の普及に関しては十分ではありません。

一方で早期に普及してきた地域では標準耐用年数が経過しようとしている下水道施設が増えてきており、これら施設の改築更新を実施していかなければならないところです。

今日、下水道事業は住民の公衆衛生の向上、生活環境改善の役割を担っており、今後ますますその役割が重要となっております。



国にお願いすること

住民に下水道事業サービスを提供するためには、普及対策とともに改築更新にも多くの費用が必要なことから、下水道使用料だけで賄うことが困難であります。さらなる下水道整備を促進するため、社会資本整備交付金の拡充等、財政支援の充実を要望します。

【担当部署】 大和郡山市下水道推進課